

倫理委員会議事録

1. 開催日時 平成23年9月29日(木) 17:35~18:00
2. 開催場所 第3・4会議室
3. 出席者 橋本副院長、黒木臨床研究部長、仲地事務部長、
宮平看護部長、八尾生化学研究室長、松本臨床検査技師長(欠)、
古賀委員(外部委員)、山田委員(外部委員)

(記録) 管理課長
4. 審議課題 以下の課題につき、別紙申請書に基づいて代表者から研究内容の説明があり、委員からの質疑の後、審議結果となった。

受付番号23-7

課題名 国立病院機構精神科病院における2011年多施設共同患者調査

代表者名 リハビリテーション科医長 岩永 英之

質疑内容

・マニュアルのはじめに「基本的には過去6回行われたJESSと同じデザインの研究・・・今回得られた紙ベースのデータを各施設で蓄積される電子ベースのデータと連動させて、長期にわたる追跡を行う」とあるが電子ベースのデータは当院に該当するのか。

→レセプトを使う話はあったが共通ではないので中々難しい。今回は薬局の処方箋を貼り付けることになる。

・調査票の記入及び保存について具体的に誰がどこでどのように行うのか。

→11月30日の入院患者のデータを医事で出し、転記できる部分は臨床研究部で記入する。病棟看護師には身長、体重を協力してもらい年齢、教育年数、マンチェスタ・スケールは医師が記入し、処方内容は薬局に願います。管理保管は臨床研究部となる。

・各病棟に配布して書くのにどれぐらいかかるのか。個人情報もあるので病棟の保管場所及び調査責任者を明確にした方が良い。

→分かった。

・調査用紙の2. 3. は病院の中でどのように対応していくのか。患者名は無

記入の方が良いのではないか。また、9. 10. 11. 12. 13. 14. 15は病棟看護師及び主治医が記載するのか。

→そうである。

・臨床研究部で1から8を記載した後に病棟に回すのか。最後に薬局に16. 17. 18を書いてもらう手順を明記したらどうか。過去の調査はどうしていたのか。

→2005年は主治医が書いていた。

・回収できたか。

→回収までに1ヶ月を要した。

・これが最終の共同研究となるのか。

→そうである。

・「当院で治療を受けておられるみなさんへ」は病棟に貼るのか。

→そうである。

・問い合わせ先は先生だけか。

→そうである。

審議内容

申請者退席の後、委員のみで以下の点について審議を行った。

・今までも実施してきているので大きな問題はない。

・病院内における調査の運用手順、調査用紙の保管場所等を明確化した上で実施すること。

審議結果

条件付承認

・指摘事項を修正した上で承認とする。

